



うまみおかわたむきじんしゃ
馬見岡綿向神社に

多くの参拝者

今年の干支は「イノシシ」。綿向神社では、イノシシは神の使いとして尊ばれています。

神社には、元旦から3月中旬にかけて、535台もの大型バスが来訪します。この機会に、町をPRするため、境内には、観光協会と商工会がテントを設置。町内の菓子店やカフェなどが日替わりで出店しています。温かい飲み物やお菓子の販売、観光パンフレットの配布など、たくさんの方の来訪者を迎えておられます。

多くの参拝者でにぎわう綿向神社



— 日野幼稚園 —

わくわく郵便局サンタ

12月11日(火)、日野幼稚園で3歳児を対象に近江日野郵便局による「わくわく郵便局サンタ」が行われました。

近江日野郵便局の方が「郵便」について子ども達に説明し、バイクに乗ったサンタクロースが登場。「サンタさんや」「怖い」と、子ども達は少し怖がりながらも興味津々。サンタさんからプレゼントが渡され大喜びでした。



サンタさんからプレゼント



— 桜谷小学校 —

人権集会

12月13日(木)、桜谷小学校で人権集会が行われ、世界各地で歌手活動や社会活動を行う、シンガーグループ human not eさんが、歌やお話を披露され、Believe「すみか」「みんなトモダチ」などの曲を子ども達も一緒に歌いました。また、アフリカのケニアを訪れた時の子ども達の映像を流されました。

参加した子どもは「一人に話しづらい悩みもあるけれど親に話そうと思った。歌に背中を押してもらった」と話してくれました。



きれいな歌声が体育館いっぱい響き渡りました



アンコールで『みんなトモダチ』を大熱唱



楽しい旬の話題をお知らせください

身近なできごとや旬の話題を、企画振興課秘書広報担当
(役場1階・町長懇談室 ☎0748-52-6550)までお知らせください。
皆さんからの情報をお待ちしています!!

40年続く贈り物

善意のお米を いただきました

12月13日(木)、日野町役場玄関前に30kg入りの米袋3袋が届けられているのを、出勤した職員が見つめました。町には、昭和52年頃から毎年のように年末や年度末に、匿名で善意のお米として米袋が届けられています。

お届けいただいたあなたがかい善意に感謝して、一週間ほど玄関ロビーに展示した後、日野町社会福祉協議会を通じて福祉関係施設などに届けられました。

善意の贈り主さま、ありがとうございました。



あたたかいお心遣いありがとうございます

— 西大路小学校 —

ドイツからの訪問者に 英語で滋賀県を紹介

12月17日(月)、西大路小学校で6年生が、ブルーメの丘に新しくできるアスレチックの建設で来日したドイツの技術者7人に、英語で滋賀県の観光情報を紹介しました。

子ども達は、滋賀県の温泉、絶景、祭りなどのテーマごとに2人一組で発表。写真などでまとめた画用紙を見せながら発表しました。

発表した児童は「発音に気をつけて発表した。緊張したけれど、ちゃんと言えて良かった」と話してくれました。また、発表を聞いたドイツの技術者は「発表を見るのができてうれしかった。また日本に来たい」と話してくれました。



英語で元気に発表

— こぼと園 —

食育クッキング

12月18日(火)、こぼと園で5歳児を対象に栄養士による食育クッキングが行われました。

食育クッキングは、町内の各幼稚園、保育園、こども園で行われており、こぼと園では今回で3回目。1回目はご飯を炊き、2回目はカレーライス作り。今回はみそ汁作りに挑戦しました。

みそ汁の出汁は昆布と煮干しからとり、園児たちは「いいにおい」と、おいしそうな香りに食欲がそそられている様子でした。



手の平で豆腐が切れました